

県産品の販路回復・開拓

■流通の課題に挑む

- ①首都圏の百貨店や大型量販店における取扱いの定番化に向けた販売コーナーの充実
- ②首都圏及び西日本の百貨店、量販店等における「ふくしまプライドフェア」の充実
- ③オンラインストア(楽天、Amazon、Yahoo!)における販売促進キャンペーンの実施
- ④農林水産物等の流通実態調査結果を踏まえた効果的な取組の実施

■消費拡大へ向けた課題に挑む

- ⑤攻めのテレビCMや首都圏等でのふくしまの酒イベントなど「ふくしまプライド」による発信強化
- ⑥「ふくしまの今を語る人」の県外派遣による顔が見え、生の声を聞く情報発信
- ⑦「日本橋ふくしま館」の更なる機能強化(県産品・観光・定住二地域等の情報を総合的に発信)
- ⑧「地産地消推進アクションプログラム」に基づく県産食材・木材等の消費拡大への取組強化

■ブランド力の強化に挑む

- ⑨県産農林水産物のイメージ向上や商品パッケージ等の改善を図るモデル事業の実施
- ⑩県内生産者等を対象としたパッケージング改善セミナー及び相談会の開催
- ⑪パッケージやネーミング等のデザインコンテストの実施
- ⑫水産エコラベルの認証取得と鮮度保持による水産物の高付加価値化の取組支援
- ⑬県産農産物や日本酒などを紹介するデジタルコンテンツを活用した国内外への発信
- ⑭福島県の顔となる6次化商品の開発支援、モデル的商品のブランディング強化
- ⑮第三者認証GAP等の取得拡大と東京オリンピック・パラリンピックへの食材供給に向けたPR

■輸出拡大に挑む

- ⑯新たな輸出戦略に基づく東南アジア等重点地域への輸出促進に向けた取組
- ⑰輸入規制のある国・地域における政府関係者等の招へい

「復興の現状・取組」「食や観光の魅力」「感謝」「県民の思い・努力」「魅力(自薦)+応援(他薦)+評価(事実)」

国内外への正確な情報発信

■「知るほどたのしい、ふくしま」による「新しいイメージ」の発信に挑む

- ①本県へ想いを寄せる全国展開企業と連携したタイアッププロジェクトによる年間を通じた発信
- ②首都圏の大規模商業施設・サービスエリア等におけるオールふくしまでのプロモーション活動
- ③全国紙やインスタグラム、ふくしままっぷ等を活用した「知るほどたのしい、ふくしま」の発信

■情報接触機会の拡大、関心度向上に挑む

- ④ふくしまの今を全国各地で直接伝えるチャレンジふくしまフォーラムの開催
- ⑤全国植樹祭、太平洋・島サミット、世界水族館会議等の機会を活用した復興状況の発信
- ⑥「MIRAI2061」等の動画の全国への配信(公共施設、商業施設、映画館など)
- ⑦飯倉公館を活用した駐日外交団を対象としたセミナー・交流会の実施
- ⑧地域資源と連携したツアー、発信コンテンツ開発による福島イノベーション・コースト構想の発信
- ⑨オリンピック競技の県内開催周知のための県外への情報発信や交流人口拡大
- ⑩アーカイブ拠点施設設置に向けた資料映像作成や震災とふくしまの未来を語り継ぐ人材の育成

市町村との連携

- ①海外からの観光誘客に向けた広域的な取組への支援
- ②各地方振興局連携によるサービスエリアや道の駅などでの観光・県産品PR
- ③首都圏の大規模商業施設等における市町村とタイアップしたプロモーション活動

観光誘客の促進

■DCの成果をいかした持続的な切れ目の無い観光振興に挑む

- ①花や酒蔵など地域の資源をいかした周遊キャンペーン、ウルトラマンARスタンプラリーの実施
- ②「福が満開、福のしま。」ふくしま秋・冬観光キャンペーンの実施(JRとの連携)
- ③戊辰戦争150年を契機とした「サムライ」をテーマに県内外を繋ぐ広域観光の推進
- ④福島空港新規格線開拓に向けた沖縄県との交流人口拡大・強化

■ホープツーリズムの推進に挑む

- ⑤ツアーの造成及び本格的な販売の開始
- ⑥県外の中高生や企業、海外メディア等を対象としたモニターツアーの実施
- ⑦本県が誇る自然や歴史などの魅力とホープツーリズムを結んだ県内周遊の推進

■インバウンド対策の強化に挑む

- ⑧福島でなければ見られない、体験できない独自コンテンツの磨き上げ
- ⑨ダイヤモンドルートの動画を活用した情報発信、近隣県との連携による導線づくり
- ⑩顧客目線のWebプロモーション、現地窓口による情報発信(台湾・タイ・ベトナム・韓国等)
- ⑪国際チャーター便の運航促進による交流拡大

教育旅行の回復

■マーケティングに基づく効果的な誘致活動に挑む

- ①首都圏及び近県の学校に対する意向調査結果に基づく効果的な訪問活動の実施
- ②モニターツアーや学校関係者等への説明を通じた粘り強く正確な情報発信
- ③実際に来県した教員・生徒の感想等を伝える動画を活用した発信
- ④ニュージーランドなどからの教育旅行の実現に向けた教員及び生徒の招請

震災から現在までの「経過」「変化」、「情報のアップデート」「正確な情報」「「新しさ」と「繊細さ」の両立

「共感と応援の輪」の拡大

■全国の自治体・民間企業・団体等との連携強化を更に進める

- ①鉄道中吊り広告や広報誌への記事掲載など九都府等と連携した情報発信の強化
- ②他都道府県政広報番組における「ふくしまの今」の発信
- ③企業等への訪問活動や交流会等の開催による企業内ふくしまファン拡大と応援活動の促進
- ④これまで支援いただいている方を対象とした県内視察ツアー・交流会等による新たな「ご縁」の創出
- ⑤県外からの応援職員を確保するための全国自治体への訪問活動と人事担当者等の招へい

■共感・共鳴から共働への流れを更に進める

- ⑥企業連携タイアッププロジェクト参画企業間及び県内企業との繋がりの拡大
- ⑦浜通り15市町村をはじめとした本県の復興状況の分かりやすいPRによる企業立地の促進
- ⑧大交流フェスタや本県出身者等を対象とした30歳同窓会など定住・二地域居住施策の推進
- ⑨立命館大学との連携深化による協定締結5周年を契機とした西日本地域への情報発信

国との連携

- ①流通実態調査の結果に基づく小売・流通事業者への説明や情報提供の実施
- ②国や国関係機関による国内外への情報発信(風評払拭イベント、国際会議など)
- ③輸入規制の緩和・撤廃に向けた外交ルート等による諸外国への働き掛け
- ④全国メディア等を通じた本県の現状等についての正しい理解を促進する取組

土台となる取組(徹底した安全・安心の確保／正確な情報発信)

放射線に関するリスクコミュニケーション(正確な情報・知識の普及)

- ①県民を対象とした食と放射能に関する説明会・シンポジウムの開催
- ②県内の小・中学校における放射線教育の充実
- ③理解促進のためのパンフレット等を活用した県内外イベント等での発信強化

環境回復の取組

- 除染後のモニタリング 塵炉・汚染水対策 空間線量測定

徹底した食品の検査

- 農林水産物のモニタリング 米の全量全袋検査 肉牛の全頭検査 自家消費野菜の検査